

平成 21 年 5 月 13 日

関係各位

研究開発戦略に関する講演会の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、21世紀情報通信研究開発センターでは、電気通信研究所で培われた学理の実用化を目指して、産業界との協働による活動を展開して参りました。

その経験から、学が核となって、自らのビジョンを提起し、着想の段階から産業界等と議論を進めていくことの重要性を認識するに至っております。

残念ながら、未だ、学からのビジョンの提起は十分になされているとは言い難く、また、その重要性も十分に認識されているとは言い難いように見受けられます。

これまで、多くのビジョンを提起し、政策として実現に結びつけてこられてきた（独）科学技術振興機構（JST）研究開発戦略センターの丹羽上席フェローをお招きし、ビジョンの取りまとめの手法、それに際するご苦勞などを、直接に伺う機会を得ました。

折角の機会であり、電気通信研究所、更には学内外の方にも、ご参集頂き、今後の参考にして頂きたい、ご案内させて頂く次第です。

ご質問等がありましたら、下記連絡先までお尋ね下さい。

敬具

東北大学電気通信研究所
21世紀情報通信研究開発センター長
教授 坪内 和夫

記

開催日時： 平成 21 年 6 月 11 日（木） 午後 2:00～4:00
開催場所： 東北大学電気通信研究所 ナノ・スピン総合研究棟 4 階 カンファレンスルーム
（仙台市青葉区片平 2-1-1）
<http://www.riec.tohoku.ac.jp/access/index-j.shtml>

講師： 独立行政法人科学技術振興機構研究開発戦略センター 丹羽 邦彦 上席フェロー
講演題目： 研究開発戦略について
・ 手法とプロセス
・ 実例（ユビキタス情報社会を支える無線通信基盤技術の統合型研究開発）

講師略歴： 丹羽 邦彦 氏
1969 年東京大学修士課程卒業。日本電気株式会社（NEC）、INTELSAT（International Telecommunications Satellite Organization）、日本テキサスインスツルメンツ株式会社にて、デジタル通信、信号処理、マルチメディアなどの分野での研究開発、事業戦略、新規事業開拓等を担当。2003 年 10 月より独立行政法人科学技術振興機構研究開発戦略センター勤務。電子情報通信分野の研究開発戦略立案に従事するとともにイノベーション政策についても研究。工学博士。

（連絡先） 21 世紀情報通信研究開発センター 企画開発部
古西：電話 022-217-5060 e-mail：makoto.furunishi@it21.riec.tohoku.ac.jp
鏡谷：電話 022-217-5065 e-mail：kagami@it21.riec.tohoku.ac.jp